

職員組合にご加入を!



団体交渉（総長交渉）
交渉申し入れを大学は拒否できません。
交渉権は、法律で保障されています。



組合主催：非常勤職員雇用期限報告会
名古屋大学での雇用のルールについて教えます!



組合主催のレク企画
(サマーフェスティバル)



バスツアーレク企画
(いちご狩り)

法人化への移行により、教職員の労働条件は労使
対等の交渉・協議により決めることになりました。
労働組合は、みなさんのいろんな願いや思いを、
総長との対等な立場で交渉する権利を
唯一の組織です。

賃金アップ! 引き下げくい止め

- 教員の月給制から年俸制への切り替えを、本人の意に反してさせないようにしました。(2014年)
- 長年人事院勧告より低く据え置かれていた、**地域手当を12%へ引き上げ**させました。(2009年)
2016年からは15%へ引き上げさせました。
- 月給平均7.8%、ボーナス10%という大幅給与削減に強く抗議!**給与削減導入時期を4月から7月へ引き延ば**しました。**2012年夏・冬のボーナスの10%引き下げをくい止**めました。2021年冬のボーナス引き下げをくい止めました。

手当・休暇等の改善

- 産前休暇を6週から8週に改善**。(2014年)
- 不妊治療休暇の新設**をさせました。(2022年)
- 夏季休暇が6日取得**できるようになりました。
非常勤職員は3日だった夏季休暇を**最大6日に拡大**させました。(2006・2011・2020・2021年)
- 結婚休暇の「結婚の日」を婚姻の日と結婚式の日どちらにするか本人が選べる**ようになりました。(2019年)
- 地域手当を名古屋大学全教職員に支給**できるようにしました。(2006年)



まだまだ実現させています

- 不足した**超勤予算を追加支給**させました。(2009年)
- 原則1週間以内に取得しなければならなかった**振り替え休暇を1カ月以内に変更**させました。(2016年)

非常勤職員の待遇改善

- 産前産後休暇の有給化**を実現。(2022年)
- 非常勤職員**約1,200名の無期転換**が実現。(2018年)
- 結婚休暇を新設(5日有給)**させました。(2019年)
- 6カ月後からしか取得できなかった**有給休暇を採用時から付与**させました。(2019年)
- 契約職員(年俸制)へ無支給だった**交通費の支給**を実現させました。(2018年)
- 非常勤職員の**正規職員化制度**を実現させました。
- 非常勤職員の**忌引き休暇を有給**にさせました。
- 非常勤職員の**時給を、複数回引き上げ**させました。
(2006、2008、2009、2010、2015、2016、2017、2018、2019年)

医療職員の待遇改善

- 新型コロナに対応する職員へ危険手当を支給**(2020年)
- 退職の強要や産前休暇の規程違反の縮小を撤回させました。
- 看護師の3年任期付き雇用を撤廃**させました。(2013年)
- 手術業務**に従事する医師・看護師への**手当での新設**をさせました。
医師:3万円/月、看護師:1.5万円/月(2012年)
- 医師・看護師の**夜間看護手当を全国トップクラスへ引き上げ**させました。(2010年)
- 産休代替要員確保の経費**を、部局負担から大学負担にルール変更させ、安心して要員確保できるようにしました。(2015年)



組合加入のすすめ



名古屋大学の教育・研究・医療の発展をめざし、 いっしょに働きやすい 職場をつくりましょう

国立大学は、2004年に法人化され、私たちの給与を含めた大学の運営費が、毎年削減され続けています。また、大学を競争させ、平均的な業績では運営費が減る仕組みが押し付けられています。

その運営費不足を埋めるために、外部資金の獲得に奔走しています。そして、それが教員の評価にも反映されるなど、肝心な教育・研究・医療が疎かになりつつあります。

これらは、教職員に過密労働・長時間労働をもたらし、サービス残業や健康被害といった影響が出ており、さらには非正規雇用の拡大にも繋がっています。まさに、大学も『ブラック企業』の一員になりつつあります。

名古屋大学職員組合は、このような過酷な教職員の労働条件の改善、健康・安全衛生の充実をめざしてとっています。

大学の教育・研究・医療の充実・発展に寄与しつつ、組合員の雇用を守り労働条件を改善させていくことが、教職員組合の役割です。教職員組合への加入はその保険となります。

労働条件を良するために、みなさんの組合加入を心から呼びかけます。

名古屋大学職員組合 組合員一同より

お問い合わせ

名古屋大学職員組合

事務局 工学部二号館北館332号室

TEL : 052-789-4913(内線 4913)

E-mail : nuufs@nuufs.org

ホームページ : <http://nuufs.org>